



### 共同募金の意義と目的

共同募金は、1947年(昭和22年)に戦後の混乱期における福祉事業を支えるために始められました。

現在においても、民間福祉施設や社会福祉団体で行う事業に必要な資金を集める募金として大きな役割を果たしています。

共同募金が他の募金と異なる点は、地域におけるニーズをきめ細やかに把握し、民間福祉施設・団体のための活動資金を計画的に一元化し、募金を募集・管理・助成し、総合的な調整をはかっていくことにあります。



今年、支えあうことの大切さを知った。



赤い羽根共同募金は、高齢者、障がい者、子どもたちなどへの、地域の福祉活動を支援する募金です。災害時には、「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも役立っています。

赤い羽根共同募金

10月1日～12月31日 高松市 高松市 高松市 www.akaihane.or.jp

東日本大震災では、赤い羽根のもとに多くの義援金が集まりました。ご協力ありがとうございました。



# みなさまのご協力 よろしくお願ひします